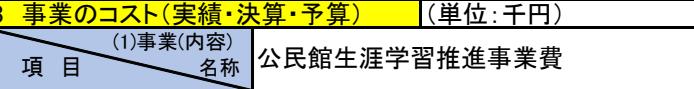


第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

令和7年度 第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)				提出日 R7.6.23		
1 事業概要		課名 生涯学習課	担当 グループ名 公民館グループ	記入者名		
(1)事業名	公民館生涯学習推進事業費		(2)事業種別 (新規・継続) 継続	(3)事業性格 (政策・一般) 一般事業		
(4)第5次総合振興計画での位置づけ		(5)予算・財源等の別				
①基本目標	豊かな心をはぐくむまち(教育・文化の振興)		①会計区分 一般会計			
②大項目	生涯学習		②財源区分 町単独			
③中項目	生涯学習プログラムの充実／スポーツ活動の充実／町民文化活動の充実		③予算科目 款 10 項 4 目 2			
④施策	生涯学習プログラムの充実／地域スポーツの充実／イベントの開催支援		④予算事業名 公民館生涯学習推進事業費			
⑤施策コード	2-1-3-1/2-2-1-3/2-3-1 掲載ページ 32/34/37 ページ					
(6)実施根拠		(7)総合戦略				
①事務分類(自治・法定受託)	自治事務		①総合戦略 (該当事業名)	無		
②根拠法令・条例等	社会教育法					
③事業期間	開始 不明	年 月から	終了 未定	年 月まで		
2 事業の目的・内容等		(1)目的(何のために行うか)				
		(2)内容(どのような取り組みか)				
町民の多様な学習ニーズに応えた教室・講座を開催し、学習意欲の向上を図る。 身近なスポーツやレクリエーション活動を通じ健康増進を図るとともに、町民の交流・親睦を深める。 公民館等で行っているサークル活動の成果を発表する場を提供し、文化活動を支援する。		一般成人対象教室(教養、工芸、手芸、音楽、生活、健康等)、青少年対象教室、親子対象教室、女性対象教室、高齢者対象教室を開講する。 体育祭、駅伝大会、ソフトボール大会、バーレーボール大会、ウォーキング、グラウンド・ゴルフ大会等を各地区で開催する。各館公民館まつり、七夕まつり作品展、七つの祝等				
(3)対象(誰に対して、何に対して行うか)		(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)				
全町民		町民のニーズをとらえた講座・教室を開催することで、生きがいづくりや課題解決を支援し、また、町づくりにつなげる。 各種スポーツ大会を通して、地域コミュニティを形成し、併せて町民の健康増進と相互交流が図られる。 各種町事業の参加者が増加し、学習意欲の向上と町民相互の親睦が図られ、地域が活性化され、町づくりに寄与する。				
対象数	27,290	単位 人				
(5)事業を取り巻く環境(社会環境や町民ニーズ等)		人口減少や少子化、超高齢化により、講座の参加者は減少しているが、郷土への理解を深める講座や快適な生活を送るための講座の参加者は増加している。各種スポーツ大会については社会状況と相まって、参加地区が減少している。				
(6)SDGsへの貢献						
						
3 事業のコスト(実績・決算・予算) (単位:千円)						
(1)事業(内容)名称		公民館生涯学習推進事業費				
項目 決算・予算年度		R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算		
事業費 内訳	報酬	0	0	0	0	0
	報償費	670	829	867	971	1,035
	需用費	303	327	1,659	1,452	1,995
	役務費	64	59	31	17	86
	委託料	0	15	87	40	105
	その他	0	0	0	0	0
	直接事業費合計	1,037	1,230	2,644	2,480	3,221
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	1,037	1,230	2,644	2,480	3,221
合計	1,037	1,230	2,644	2,480	3,221	
(4)補助金名						
(5)人件費						
投入職員数		4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
年間人件費		30,512	30,168	30,084	31,088	32,128
(6)総事業費		31,549	31,398	32,728	33,568	35,349
サービス量(人)		3,565	4,634	9,726	5,860	10,000
サービス単価		8.8	6.8	3.4	5.7	3.5
(単位)		千円／参加者1人あたり				

4 指標の検証		公民館生涯学習推進事業費			
指標名		単位	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)予算積算
(1)活動指標(実施した事業の量)					
指標名	公民館教室・講座数 (総振目標指標p32) R7年度目標値 75回/年	目標値 回/年	75	75	75
	実績値 回/年	55	51		
	達成率 %	73.3	68.0		
	体育事業の件数(共催事業含む)	目標値 件	24	24	24
	実績値 件	17	12		
	達成率 %	70.8	50.0		
	各種文化行事開催件数	目標値 件	15	15	15
	実績値 件	10	9		
	達成率 %	66.7	60.0		
(2)成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度)					
指標名	教室・講座延べ参加者数	目標値 人	6,000	6,000	6,000
	実績値 人	2,695	2,862		
	達成率 %	44.9	47.7		
	公民館各種スポーツ事業参加者数 (総振目標指標p35) R7年度目標値 9,500人/年	目標値 人	9,500	9,500	9,500
	実績値 人	4,880	816		
	達成率 %	51.4	8.6		
	公民館各種文化行事参加者数 (総振目標指標p37) R7年度目標値 3,400人/年	目標値 人	3,400	3,400	3,400
	実績値 人	2,151	2,182		
	達成率 %	63.3	64.2		
(3)その他指標に現れない成果					
人口減少や少子高齢化の影響に加え、コロナの影響もあり、コミュニティ意識の希薄化が進み、事業への参加意欲が低下していると思われる。 地区民体育祭について、降雨・グラウンド状況により全地区とも中止になったことにより、実績値が減少している。					
5 事業評価					
(1)項目別評価					
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。
必要性	事業の必要性	1 1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	1	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他()	
妥当性	実施主体の妥当性	1 1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他()	
	手段の妥当性	1 1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他()	
効率性	コスト効率性 人員の効率性	2 1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	3	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他(地区民体育祭の中止により単価が上がっている)	
公平性	受益者の偏り	1 1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	3	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他(広報、HPで広く募集しており偏りはない)	
有効性	成果の向上	2 1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	3	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他(地区民体育祭の中止)	
進捗度	事業の進捗	2 1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	2	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した(地区民体育祭中止) 3 その他()	
(2)総合評価(上記結果を踏まえて、今後の課題と対応を記載してください。)					
人口減少や少子高齢化の影響に加え、コミュニティ意識の希薄化が進み、事業への参加意欲が低下していると思われる。社会の基盤である地域コミュニティの形成を持続的に発展させることが重要なことから、引き続きその土壤を耕すための各種講座や事業を計画していく必要がある。					
6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合			
評価主体	評価	評価についての説明			
(1)一次評価 (担当課長)	2 現状維持	実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を継続して実施 価値観も多様化している中で、時代のニーズに合った事業を展開していく。			
(2)二次評価 (政策推進課長)					
(3)最終評価 (町長)					